

令和7年度事業報告

(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

1. 新規・重点事業

(1) 地域課題の解決力強化(重層的支援体制整備事業)の推進

○ 住民福祉活動の拠点支援の強化

住民主体の地域福祉活動の常設拠点への家賃補助を行いました。また、常設拠点と連携を図りながら、居場所や役割づくり、体験の場への参加促進を推進しました。

・家賃補助等 2団体 290,000円

○ 引きこもり者への居場所支援

引きこもりがちな人への居場所と役割の創出支援を行いました。

・48回開催(延べ256名の参加)

○ CSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)の取組強化

支部社会福祉協議会担当職員を含む職員10名をCSWとして兼務にて配置しました。(職員1名が年度途中からの休職のため、現在、9名体制)

(2) 生活支援体制整備事業の推進

○ 第2層の運営及び更なる推進のための支援

社協支部10のエリアにおいて、立ち上がった第2層協議体や拠点の継続、支え合いの仕組みを創出するための支援、活動の拡大を住民と共に行いました。

第2層協議体: 7か所

- ・入間川茶べり場
- ・おたがいさまのふじみ
- ・いりそ支え合いたち
- ・奥富地区支え合いネットワーク会議
- ・柏原「きのえね坂の家」
- ・まちの縁側推進プロジェクト水富
- ・みま〜も狭山台

○ 第2層協議体代表者会議(1回)

《日 程》 10月15日(水)

《会 場》 市民会館 第4会議室

《参 加 者》 7地区7名

○ 小地域福祉活動の人材育成

地域のニーズに合った人材養成講座や市民フォーラム、講演会を開催し、生活支援の担い手とリーダーを養成しました。また、次世代を担う高校生の活動を支援しました。

- ・ 高校生YUMEプロジェクト協働事業

《開催回数》 打ち合わせ 8回

○ 第1層協議体の運営

第1層協議体の運営を行い、支え合いを生み出す仕組みを整備しました。

- ・ 第1層協議体定例会 6回開催

- ・ 地域福祉フォーラム

《日 程》 12月19日（金）

《会 場》 市民交流センター コミュニティホール

《内 容》 「住民主体の地域福祉活動のこれから

～地域福祉活動計画策定以降、住民の活動から見えてきたこと～」

《参 加 者》 9名

- ・ 地域福祉活動推進会議との意見交換会 1回開催

- ・ 第1層協議体と第2層協議体との意見交換会

《日 程》 1月22日（木）

《会 場》 社会福祉会館 大会議室

《参 加 者》 24名（地域包括支援センター職員、第2層生活支援コーディネーターを含む）

- ・ 視察研修「高崎市の生活支援体制整備事業について」

《日 程》 2月4日（水）

《参 加 者》 21名

○ ボランティアによる移動支援

移送ボランティアによる地域拠点（生活支援体制整備事業による拠点）や買い物などの外出支援などのために本会車両を活用した福祉運行を行いました。

- ・ 88回運行（延べ1,034名利用）

○ 小地域福祉に係る社会資源の把握と開発

住民主体の活動状況の把握と支援を行いました。地域ケア会議や市の評価会議において情報共有と地域課題を分析し、その対応に取り組みました。

市内の社会資源の把握を随時行い「地域資源管理サービスサイト」（データベース）を活用し、本会ホームページ上に立ち上げた「狭山市地域資源情報サイト さやナビ」にて社会資源の共有を図りました。

- ・チラシ配布 地域包括支援センター、居宅介護支援事業者等に対して2回実施
- ・A y a m u サービス情報数 494件
- ・さやナビ登録数 335件

- 生活支援コーディネーターニュースの発行 2回（10月、3月）
延べ2,500部

- さやま地域福祉活動 café の開催 4回開催 延べ68名

(3) CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー）の取組強化

- CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー）の配置等

支部社会福祉協議会担当職員を含む職員10名をCSWとして兼務にて配置し、出張相談を含めて199件の相談に対応しました。

- 出張相談会の開催 48回開催（相談件数 78件）

老人福祉センター3館において、「福祉何でも相談会」を各館月1回開催しました。また、老人福祉センター以外でも相談に対応しました。

水富地区をモデル地区として、水富公民館と広瀬公民館との共催で「まちの縁側カフェ」（屋外型サロン・出張相談会）を開催しました。

- ・福祉何でも相談会（老人福祉センター） 36回開催（延べ72件）
- ・まちの縁側カフェ（水富地区） 12回開催（延べ 6件）

- 部門間連携会議・情報共有の場

内部連携によりCSWとしてのスキルアップを図るため、情報共有やケース検討を中心とした部門間連携会議を設置し、課題解決力の向上を図りました。また、CSW同士の情報共有を図るため、オンラインを活用した情報共有の場を開催しました。

- ・部門間連携会議 3回開催（延べ34名参加）
- ・情報共有の場 12回開催（延べ88名参加）

- 埼玉県孤独・孤立官民連携プラットフォームへの参加

- 地域学校協働活動との連携への働きかけ

コミュニティスクール構想の中、小・中学校を中心として立ち上げる「地域学校協働活動」に、CSWが持つネットワークを活用することで、地域のプラットフォームづくりが推進できることから、「地域学校協働活動」とCSWとの連携について働きかけをしました。

- ・学校運営協議会・SCSCに関する研修会への参加（1回）

（４）狭山市地域福祉活動計画の推進及び次期計画の策定

○ 第４期狭山市地域福祉活動計画の推進

令和３年度からの５か年計画である第４期狭山市地域福祉活動計画に基づき、地域福祉活動推進会議を設置するなど、地域福祉の推進に努めました。

- ・地域福祉活動推進会議 ７回開催
- ・さやまプロジェクト 本会事業の中でプロジェクトを意識した個別の事業展開
- ・第１層協議体との意見交換会 １回開催

○ 第５期狭山市地域福祉活動計画の策定

第４期計画の最終年度を迎えたことから、新たな計画を策定するため、地域福祉活動推進会議内に第５期狭山市地域福祉活動計画策定委員会を設置し、新計画についての検討・策定を行いました。また、市民や地域福祉活動者の意見を反映させるため、市と共催で活動者アンケートや市民ワークショップを開催しました。

（５）狭山市社会福祉協議会発展・強化計画の推進及び次期計画の策定

○ 第１期狭山市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

第１期狭山市社会福祉協議会発展・強化計画に基づき、計画的な推進を図りました。

【主な対応】

- ・CSW同士の情報共有の場の整備
- ・人事労務に関する研修の開催及び受講

○ 第２期狭山市社会福祉協議会中期経営計画の策定

業務運営会議の中で、第１期計画の評価及び各部署の課題分析を実施し、第２期計画の策定に向けた検討・策定を行いました。

（６）社協活動の理解の促進及び機能強化

○ 社協活動の理解の促進

ユニフォームやジャンパー、ポロシャツを着用し、周知に努めました。

社協ホームページ、公式Facebookページ、Instagramを随時更新し、情報発信に努めました。

YouTube「狭山市社会福祉協議会チャンネル」を活用し、さやまケーブルテレビ作成の広報番組「ふれあいこころちゃん」を４回配信するほか、地域福祉活動caféなどの映像も公開しました。

○ 登録者への自動メール配信

メールアドレス登録者に対し、イベント周知やボランティア募集、社会福祉会館スケジュールなど、多様な情報を自動メール配信にてタイムリーに届けました。

・メール配信件数 延べ1, 254件（配信回数 26回）

○ 大口寄付に基づく企業名を冠した助成金の創設検討

企業からの使途を限定された寄付について、「企業寄付による子ども食堂等応援助成金の創設についての実施方針」を定め、具体的な助成金を創設しました。

・ジェイテクト子ども食堂等応援助成金 6団体720, 000円を助成

○ 生理用品の配布「クローバープロジェクト」

様々な事情により、生理用品を入手することができない等の悩みを抱えている方を支援するため、窓口等において生理用品の配布を行いました。

《配布数》 20セット

○ 災害時の対策の充実

災害時の施設機能の強化を目的として、発電機を購入し、狭山台地域包括支援センターに配備しました。

2. 会の運営

(1) 理事会 4回開催

第1回理事会 6月5日（木）

議案第 1号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会給与規程の一部改正について

議案第 2号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会職員の初任給、昇給、昇格に関する規程の一部改正について

議案第 3号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員・期間契約職員規程の一部改正について

議案第 4号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会評議員選任規程の一部改正について

議案第 5号 令和6年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業報告について

議案第 6号 令和6年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会決算認定について

議案第 7号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会評議員選任・解任委員候補者（案）について

議案第 8号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会評議員候補者（案）について

議案第 9号 令和7年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について

議案第10号 令和7年度定時評議員会の開催について

議案第11号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会役員候補者（案）について

第2回理事会 7月3日（木）

議案第12号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会会長の選定について

議案第13号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会副会長の選定について

議案第14号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会常務理事の選定について

第3回理事会 12月16日（火）

議案第15号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会就業規則の一部改正について

議案第16号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員・期間
契約職員規程の一部改正について

議案第17号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会職員の初任給、昇給、昇格に
関する規程の一部改正について

議案第18号 令和7年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会顕彰対象者（案）
について

第4回理事会 3月17日（火）

議案第19号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会給与規程の一部改正について

議案第20号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員・期間
契約職員規程の一部改正について

議案第21号 役員等賠償責任保険の契約について

議案第22号 令和7年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第1次補正予算（案）
について

議案第23号 第2期狭山市社会福祉協議会中期経営計画（案）の策定について

議案第24号 令和8年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業計画（案）に
ついて

議案第25号 令和8年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会予算（案）について

議案第26号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会役員候補者（案）について

議案第27号 令和7年度第2回評議員会について

（2）監査会 2回開催

第1回監査会 5月30日（金）

議案 令和6年度事業報告並びに会計決算監査について

第2回監査会 12月2日（火）

議案 令和7年度上半期事業及び予算執行状況について

(3) 評議員会 2回開催

定時評議員会 6月26日(木)

議案第 1号 令和6年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業報告について

議案第 2号 令和6年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会決算認定について

議案第 3号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会役員の選任について

第2回評議員会 3月27日(金)

議案第 4号 令和7年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会第1次補正予算(案)について

議案第 5号 第2期狭山市社会福祉協議会中期経営計画(案)について

議案第 6号 令和8年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会事業計画(案)について

議案第 7号 令和8年度社会福祉法人狭山市社会福祉協議会予算(案)について

議案第 8号 社会福祉法人狭山市社会福祉協議会役員の選任について

(4) 評議員選任・解任委員会 1回開催

第1回評議員選任・解任委員会 6月18日(水)

議案第 1号 次期評議員候補者の選任について

(5) 正副支部長会議 3回開催

第1回支部長会議 9月3日(水)

1. 在宅福祉サービス事業交付金について

2. 在宅福祉サービスに対する保険について

3. 支部社会福祉協議会の令和7年度活動について

第2回支部長会議 12月10日(水)

1. 第46回社会福祉大会について

2. 在宅福祉サービス事業交付金について

3. 支部社会福祉協議会の活動について

第3回支部長会議 3月25日(水)

1. 令和8年度事業計画(案)について

2. 令和8年度支部活動費(見込み)について

3. ボランティア活動保険等について

4. 令和8年度支部総会について

5. 支部社会福祉協議会の活動(令和7年度振り返り、令和8年度予定)について

3. 委員会の運営

- | | |
|----------------------|------|
| (1) 評議員選任・解任委員会 | 1回開催 |
| (2) 助成金交付事業審査委員会 | 1回開催 |
| (3) 手話通訳者派遣事業運営委員会 | 2回開催 |
| (4) ボランティアセンター運営委員会 | 2回開催 |
| (5) ささえあい狭山運営委員会 | 4回開催 |
| (6) さやま成年後見センター運営委員会 | 4回開催 |

○ 内部委員会

- | | |
|------------------|------|
| (1) 感染症対策検討委員会 | 2回開催 |
| (2) 虐待防止委員会 | 2回開催 |
| (3) 身体拘束適正化検討委員会 | 2回開催 |

4. 財源の確保

- | | | |
|--|---------------|------------|
| (1) 社協会員の加入促進 | 6,970件 | 5,191,500円 |
| ○既存会員の会費納入及び新規会員の加入募集 | | |
| ○自治会空白地域へのポスティング 約750軒 | | |
| (2) ささえあい狭山会員の加入促進 | 210件 | 383,000円 |
| ※ 令和2年度より活動状況に応じ、提供会員へは年会費の半額を返金しています。 | | |
| (3) 社会福祉活動基金・経営安定化基金の運用 | 国債等で運用を図りました。 | |
| 受取利息配当金収入 | 2,800,000円 | |
| (4) 赤い羽根共同募金 | 5,951,774円 | |
| ○埼玉県共同募金会狭山市支会に協力 | | |
| (5) 地域歳末たすけあい募金 | 3,741,920円 | |
| ○埼玉県共同募金会狭山市支会に協力 | | |
| (6) 社協だより「ふれあい」等へ広告掲載 | | |
| 有料広告の掲載 | 1件 | |
| ホームページバナー広告 | 2件 | |
| (7) 寄付金 | | |
| 寄付金収入 | 4,225,789円 | (121件) |

5. 事務局体制・機能の強化

業務運営会議、職員任用委員会、勤務評定を実施するとともに、研修への積極的な参加を図り、人材育成・交流・適正配置に努めました。

(1) 研修 268回

埼玉県社会福祉協議会、全国社会福祉協議会等による研修に積極的に参加することで、本会職員としてのスキルアップを図りました。

○ 参加した主な研修

市町村社協常務理事・事務局長会議、会計研修、広報DX研修 等

(2) 内部研修 7回 延べ73名参加

(3) 事務局機能の強化

社会福祉会館とデータセンターにサーバーを設置し、緊急時のバックアップ体制を整えるとともに、勤怠管理システムとスケジュール管理システムの連携を行うなど、業務の効率化を図っています。

(4) 人事考課の実施 2回実施

(5) 職員の自己申告制度の実施 1月実施

(6) 事務事業評価の活用

子ども食堂やフードパントリー、無料学習塾への支援のあり方やさやま福祉活動応援助成金のあり方について検討しました。

6. 連絡調整

関係機関との連携の充実・強化を図りました。

(1) 狭山市自治会連合会・狭山市民生委員児童委員協議会・市役所職員との連携

会員会費、共同募金（赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金）の協力を依頼し、実施しました。

また、民生委員・児童委員協議会の活動に対する補助金を交付し、地域福祉活動の支援を行いました。

(2) 狭山市自立支援協議会への参加

狭山市自立支援協議会の実務者会議や部会に参加し、障害者福祉サービスに関する関係機関・事業所との連携を図り、障害者福祉サービスの質の向上に努めました。

(3) 入間川・入間川東地区、入曽地区、水野地区、富士見・中央地区、狭山台地区、堀兼・奥富・新狭山地区、柏原地区、水富地区の地域包括支援センターが主催する日常生活圏域会議に参加しました。

(4) 社会福祉審議会、協働推進委員会、青少年を育てる市民会議、子育て支援ネットワーク会議、要保護児童対策地域協議会、地域公共交通活性化協議会など狭山市の主催する会議に参加しました。

(5) 社会福祉法人との連絡・調整・連携 未実施

7. 普及宣伝

(1) 広報委員会 委員会の見直しのため、開催せず

(2) 社協だより「ふれあい」の発行

4回(4月・7月・10月・1月)発行 各回57,200部

※ 令和5年度から市報の中に挟み込んで配布しています。

(3) 諸事業の広報用印刷物発行

(4) ホームページの更新 114回(アクセス数 83,821件)

(5) ガイドブック 1,000部作成

(6) YouTubeの更新 7回

チャンネル登録数 296名

総再生回数 51,149回

(7) フェイスブックの更新 131回(ページフォロワー数 906件)

(8) インスタグラムの更新 131回(ページフォロワー数 225件)

8. 支部社協への支援

(1) 支部長会議を通して市社協と支部社協の連携

(2) 支部社協の諸事業に協力・援助(活動費交付等)

- (3) 支部社協在宅福祉サービス推進事業に協力・援助
- (4) 支部活動に関連する情報提供
- (5) 生活支援体制整備事業等を通じたコミュニティづくり推進のための連携

9. 在宅福祉サービスの推進

- (1) 市社協における推進
 - 在宅福祉サービス推進委員会 委員会を見直し中のため、開催せず
 - 研修会（衛生講習会） コミュニティサロン協議会と併せて実施
- (2) 支部社協における推進
 - 支部在宅福祉サービス推進委員会
 - 孤立予防・安否確認のための友愛訪問の実施、支部だよりの発行

10. 福祉教育

(1) 福祉体験教室の実施

車椅子体験、視覚障がい者体験、高齢者擬似体験、障がい者の当事者講話、小学生向けのキッズあいサポートを小学校等で実施しました。

《件数》 25件（小学校 23件、高校 1件、その他 1件）

《対象者数》 延べ2,401名

(2) 福祉教育サポーター養成講座

《日程》 8月20日（水）、27日（水）（全2日）

《内容》 ユニバーサルスポーツについて、車椅子、アイマスク・白杖体験

《修了者数》 6名

(3) 福祉教育サポーター勉強会 実施なし

11. 高齢者福祉

(1) 福祉機器の貸出

介護保険認定者以外で、福祉機器等（車椅子、歩行器、シャワーチェア等）の必要な方へ原則3か月を期限に貸出しを行いました。

・車椅子 65件

・その他 13件

(2) 介護用おむつ類の受け入れと活用

家庭で不要となった未開封の介護用の紙おむつやリハビリパンツ、尿取りパッド等を
受入れ、本会会員で必要としている方への支援として活用しました。

・支給件数 186件

12. 障害者福祉

(1) 障害者団体等への協力援助 10件 676,000円

年間を通じた活動や実施する事業に対する助成を行いました。

(2) 助成金交付事業審査委員会 1回

6月23日(月) 令和7年度さやま福祉活動応援助成金の審査について
(申請 10団体)

(3) 手話通訳者派遣事業(市からの受託事業)

《派遣件数》 802件

《派遣人数》 906名

○ 手話通訳者派遣事業運営委員会(1回)

7月24日(木) 1. 委員長および副委員長の選任

2. 令和6年度狭山市手話通訳者派遣事業報告について

2月19日(木) 令和8年度狭山市手話通訳者派遣事業計画(案)について

○ 登録手話通訳者研修会

《回数》 3回

《参加者》 延べ18名

○ 手話通訳者派遣事務所だより『手輪』

4回(4月・7月・10月・1月)発行 延べ4,075部

○ 頸肩腕症候群健診の受診

《回数》 1回

《参加者》 7名

(4) ハンディキャブの貸出・運行

障がいにより外出が困難な人が積極的に社会参加できるよう、移送サービス等を行いました。

- ハンディキャブの貸出・運行（市からの受託事業） ※貸出事業は休止中
車椅子を利用している方を対象にハンディキャブを運行しました。
運行：《利用者数》 22名 《利用件数》 延べ586件
- 福祉車両（ノア）の貸出
車椅子を利用している方を対象に福祉車両（ノア）を貸出しました。
《利用件数》 延べ27件

(5) 居宅介護事業（ホームヘルパーの派遣）

- 居宅介護 《利用件数》 延べ 1,075件
《利用時間》 1,179時間10分
- 移動支援 実績なし
- 同行援護 《利用件数》 延べ 254件
《利用時間》 593時間52分
- 通院介助 実績なし

1.3. 児童福祉・子育て支援

(1) ファミリー・サポート・センターの運営（市からの受託事業）

子育てをお手伝いしてほしい方（預ける会員）と子育てをお手伝いできる方（預かる会員）が相互に会員になり、子育てを支援する環境の整備をしました。

- 会員同士の需給調整等
《会員数》 1,111名
(預ける会員 849名 預かる会員 215名 両方会員 47名)
《活動回数》 2,677回
《活動時間》 3,157時間49分
《病児・病後児預かり登録》 89名
(利用会員 56名 預かる会員 33名)
《病児・病後児預かり活動回数》 19回
《病児・病後児預かり活動時間》 85時間20分
- サブリーダー会議 8回

- 入会登録会 保健センターや児童館などへの出張型の登録会として実施しました。

《開催回数》 23回

《参加者数》 59名

- 研修会 《講座数》 9講座
《参加者数》 延べ111名

- 交流会

- ① 預かる会員連絡会（ふぁみカフェ）

《内 容》

第1回 6月5日（木） 体操教室

預かる会員・両方会員対象 参加者19名

第2回 11月13日（木） バス研修「こどもの視点カフェ」

預かる会員・両方会員対象 参加者24名

第3回 2月11日（水） うどん作り

預ける会員、預かる会員・両方会員対象 参加者29名

- ふぁみさぼだよりの発行

3回（4月・8月・12月）発行 延べ3,030部

公式LINEの友だち登録者へはLINEにて配信しました。

- （2）産前・産後ヘルパー派遣事業（市からの受託事業）

妊娠中または、出産直後の方が、安心して子育てができるように、産前・産後ヘルパーが家庭を訪問し、家事のお手伝い、育児相談を実施しました。

- 需給調整等

《利用者》 延べ19名

《派遣回数》 87回

《派遣時間》 168時間

- マタニティスクール参加 4名

- （3）狭山市子育て世帯訪問支援事業（旧：養育支援訪問事業）（市からの受託事業）

保護者の養育を必要とされる児童のために、その養育が適切に行なわれるよう、当該要支援児童等の居宅において、養育に関する相談、指導、助言や家事の援助を行いました。

《利用件数》 43件

《利用時間》 53時間5分

(4) 子ども食堂への支援

地域での子育てを推進するため、子ども食堂を実施する団体への支援や、子ども食堂の普及啓発を行いました。

- 子ども食堂への助成 6団体 315,000円
- 子ども食堂のネットワークとの連携
- 子ども食堂に関する運営相談
- 子ども食堂への寄付として受領した物品の分配(随時)
- 子ども食堂新規立ち上げ相談 12件

1.4. 介護保険事業

(1) 訪問介護

介護保険制度の指定居宅サービス事業所として、訪問介護員を派遣する業務を行いました。

- 要介護
 - 《利用件数》 延べ1,710件
 - 《利用時間》 1,576時間21分
- 予防介護 実績なし

(2) 狭山台地域包括支援センターの運営(市からの受託事業)

《相談件数》

電話	3,020件
来所	658件
訪問	1,251件
文書	115件
時間外電話	97件
時間外訪問	4件

《介護予防ケアプラン件数》

直営	959件
委託	574件

《自立支援地域ケア会議》 10回

《自立支援評価会議》 8回

《日常生活圏域会議》 4回

《その他》 出前講座 39回

ミニ講座 40回

ボランティア育成 35回

地域住民団体交流	30件
ケアマネ相談	265回
実習生受入	計2名
・西武文理大学看護学部	2名（2日間）
家族介護支援事業	2回
認知症サポーター養成講座	1回

(3) 水富地域包括支援センターの運営（市からの受託事業）

《相談件数》

電話	4,939件
来所	608件
訪問	1,930件
文書	81件
時間外電話	42件
時間外訪問	3件

《介護予防ケアプラン件数》

直営	1,079件
委託	713件

《自立支援地域ケア会議》 10回

《自立支援評価会議》 9回

《日常生活圏域会議》 4回

《その他》 出前講座 5回

ミニ講座 3回

ボランティア育成 0回

認知症サポーター養成講座 3回

地域住民団体交流 7件

ケアマネ相談 49回

実習生受入 計3名

・東京家政大学健康科学部 1名（7日間）

・西武文理大学看護学部 2名（2日間）

15. 地域歳末たすけあい募金配分金事業

(1) 高校進学支援金給付事業

市内公立中学校に通う中学3年生のうち、修学の意欲が旺盛で、高校等の進学が決定したものの、家庭の経済的困窮等により、入学準備が十分にできない恐れのある生徒の

うち、学校長からの推薦を得られる生徒に対して、給付型の奨学金を交付しました。

《件数》 8校24名

《交付額》 720,000円

(2) フードバンク等支援事業

物価高の影響で生活困窮状態となった世帯を支援するフードバンクやフードパントリーが4月から3月までに行う活動に対する支援を行いました。

《団体数》 3団体

《助成金額》 450,000円

16. 法外援護

公的保護に該当しないケースに対する援護

交通費の援助：2件 1,000円

17. 災害援護

災害にあった世帯への見舞金の支給

見舞金の支給：5件 90,000円

18. 援護資金の貸付

低所得世帯に対し、経済的自立を助長し、生活の安定を図るため、援護資金の貸付を行いました。

(1) 援護資金貸付審査委員会 開催を要する案件がなかったため開催せず

(2) 相談件数 71件

(3) 貸付件数 69件 1,255,000円

19. 生活援護資金の貸付

一時的な生活上の資金を必要とする世帯に対して、生活の安定と生活意欲の助長を図るため、生活援護資金の貸付を行いました。

(1) 相談件数 76件

(2) 貸付件数 72件 360,000円

20. 生活福祉資金の貸付取扱い（埼玉県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障害者世帯並びに高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進のため、生活福祉資金の貸付を取り扱いました。

(1) 相談件数(本則・特例貸付合計) 478件

(2) 貸付決定件数(本則貸付) 11件 1,305,000円

【貸付決定件数の内訳】

・緊急小口資金 10件 ・福祉資金 0件
・教育支援資金 1件 ・総合支援資金 0件
※ 県不承認・・・緊急小口資金 1件、福祉資金 1件
※ 本人取り消し・・・緊急小口資金 2件、総合支援資金 1件

(3) 生活福祉資金（特例貸付）等の借受人への相談支援

埼玉県社会福祉協議会から受託している生活福祉資金（特例貸付）について、コロナ禍で収入減少のあった世帯に対して免除申請を中心に相談支援を行いました。

償還開始後の返済困難者へは猶予申請の案内や、償還猶予延長の面談を実施しました。

・職権免除（自己破産、本人死亡等による免除）

82件 30,365,625円

(令和4年度からの合計 262件 39,365,625円)

・申請免除（生活保護世帯、障害者手帳 1 級保持者の免除）

27件 10,416,566円

(令和4年度からの合計 101件 39,894,896円)

・判定免除（申請【非課税世帯】に基づく免除）

全額免除 12件 6,083,360円

(令和4年度からの合計 1,584件 630,252,180円)

一部免除 45件 19, 159, 470円

(令和4年度からの合計 174件 62,125,110円)

・猶予後免除 17件 5,458,770円

(令和6年度からの合計 44件 14,345,870円)

(4) 令和7年度 償還猶予決定件数 55件(令和5年度からの合計466件)

・償還猶予相談件数 81件

・償還猶予延長面談（1回目） 77件

・償還猶予延長面談（2回目） 85件

(5) 特例貸付フォローアップ支援（令和7年度から新規）

埼玉県社会福祉協議会より受託している生活福祉資金（特例貸付）について、令和7年11月から借受人に対するプッシュ型支援を行った。

主には60代以上の滞納者、未応答者を中心に架電、訪問などのアウトリーチによるプッシュ型支援を行った。

また、借受人の現状に合わせて猶予申請、免除申請、分割での償還開始などの手続きを促した。

・フォローアップ対象総債権数 366件（1名につき複数債権の場合あり）

※ 当会としてフォローの範囲を定義する際、免除済債権は対象から除外した。

・フォローアップ対象者総数 164名（人数）

・残債額 149,163,820円

（免除になっていない、償還されていない残債の合計）

・架電済 90名（不通も含む）

・訪問済 38名（不在も含む）

・通知郵送済 20名

・ポスティング（訪問時） 17件

・償還猶予申請、償還免除申請、償還開始の手続きに繋がった方 31名

（実際に償還猶予、免除、償還開始になったかは問わず）

21. 心配ごとと法律相談

住民のかかえる生活上の悩みごと、困りごとの解決に取り組むため、弁護士による法律関係の相談を行いました。

(1) 開設日

法律相談（月1回） 毎月第3金曜日

(2) 相談員 弁護士 1名

(3) 相談実績

相談事項	取扱件数
財産	19件
住宅	2件
職業・生業	1件
離婚	2件
家族	2件
その他	6件
合 計	32件

2 2. 福祉サービス利用援助事業（埼玉県社会福祉協議会からの受託事業）

判断能力が不十分な方を対象に福祉サービスの利用援助や日常金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを行うことにより、地域で安心して生活を送ることができるよう支援をしました。

《契約件数》	17件（新規17件、解約21件）
《生活支援員活動回数》	340回
《相談件数》	527件

2 3. 法人成年後見事業（市からの一部受託事業）

「さやま成年後見センター」において、成年後見制度の普及啓発や法人後見の受任、権利擁護に関する総合相談、成年後見制度の申立て支援を実施し、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者が地域で安心して生活を送ることができるよう支援をしました。

（1）受任件数・活動回数

《年度末時点での受任件数》	4件（後見類型3件、保佐類型1件、補助類型0件）
《年度内の新規受任件数》	1件（後見類型1件）
《年度末までの終了件数》	1件（後見類型1件）
	（累計受任件数 23件）
《後見支援員活動回数》	34回

（2）さやま成年後見センター運営委員会（4回）

- | | |
|-----------|---|
| 6月17日（火） | 1. 狭山市地域連携ネットワーク協議会について
2. 成年後見の受任について
3. 令和6年度事業報告について
4. 法人後見の受任状況について
5. 令和7年3月から令和7年5月の相談状況について |
| 9月30日（火） | 1. 狭山市地域連携ネットワーク協議会について
2. 法人後見の受任状況について
3. 令和7年6月から令和7年8月の相談状況について |
| 12月24日（水） | 1. 法人後見の受任状況について
2. 令和7年9月から令和7年11月の相談状況について |
| 2月25日（水） | 1. 令和8年度事業計画（案）について
2. 法人後見の受任状況について
3. 令和7年12月から令和8年1月の相談状況について |

(3) 成年後見制度利用促進に関する中核機関の運営

成年後見制度の利用促進に関する中核機関として「さやま成年後見センター」を位置づけ、①普及啓発、②相談、③後見人支援を行い、判断能力の有無に関わらない地域づくりを推進しました。

○ 支援者向け研修会（2回）

（居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所等）対象

- ・第1回 5月29日（木） 参加者 14名
「あんしん終活相談センターの取組について」
- ・第2回 9月4日（木） 参加者 22名
「地域連携ネットワーク協議会について」

○ 普及啓発

- ・私の老後の生き方・暮らし方ノートの配付
- ・成年後見制度利用ガイドの配布

○ 相談支援

- ・相談支援 215件（会議を含む）
- ・権利擁護法律相談 11回開催（延べ27件）

《相談実績》

相談事項	取扱件数
金銭トラブル	10件
遺言・相続	2件
財産保全	2件
成年後見制度	6件
虐待・権利侵害	3件
その他	4件
合 計	27件

○ 後見人支援

- ・相談対応 0件
- ・「後見、狭山の会」共催 6回延べ103名の参加

○ 成年後見制度利用促進協議会

- ・県協議会 5月30日（金）
- ・地区協議会 10月28日（火）

○ 市民後見人フォローアップ研修（２回）

対象：市民後見人、後見支援員、日常生活自立支援事業生活支援員等

・第１回 ６月２４日（火） 参加者 １４名

「人生会議について」

・第２回 １月２７日（火） 参加者 ２７名

「境界知能・軽度知的障害のある方との関わり方について」

２４．生活困窮者自立支援事業等の生活困難者への総合相談

生活困難者への総合相談として、生活困窮者自立支援事業を中心に、特に経済的に困窮されている方への相談を受け付け、自立更生のための支援を行いました。

（１）生活困窮者自立支援事業（市からの受託事業）

① 相談件数

《新規相談》 ３９１件

《プラン作成》 １４７件

《住居確保給付金》 新規１７件、延長６件、再延長３件

《自立・就労件数》 ６８件

② 支援調整会議

《開催回数》 １２回

《調整件数》 １５６件

③ 職員研修、職員ミーティング

《職員ミーティング》 １２回

《相談援助スキルアップ勉強会》 １２回

《ケース会議》 毎朝のミーティングの中で対応
生活保護申請前確認検討会

（２）無料職業紹介所の運営

《登録企業数》 １５件

《紹介件数》 ８件

（３）彩の国あんしんセーフティネット事業、衣類バンク事業への協力

・彩の国あんしんセーフティネット事業

《相談件数》 １３件

《支援回数》 １１回

(4) 生活支援物資の受け入れと活用

《寄付受入件数》 92件 (2,997点)

《支援件数》 146件

(5) フードバンクとの連携

フードバンクネット西埼玉、フードバンクさやま等と連携をし、生活困難者への一時的な食糧支援を実施しました。

《活用件数》 12件

(6) フードパントリーとの連携

食糧支援等活動団体との情報交換会

《日 程》 3月13日(金)

《会 場》 社会福祉会館

《参加団体》 12団体・機関

(7) 狭山市緊急自立支援給付事業

市内に居住する生活困窮者に対し、経済的自立と生活意欲を助長促進するための伴走支援を前提とし、つなぎ資金の給付を行いました。

《給付件数》 7件

《給付金額》 52,320円

(8) 就労支援セミナー・合同就職面接会事業

働きたい人と人材確保をしたい企業との出会いの場となる事業を企画。

《日 程》 10月22日(水)

《会 場》 市民交流センター コミュニティホール

《参 加 者》 62名

25. ふれあいサロンへの支援

身近な生活の場を拠点として、住民である当事者とボランティアが協働で企画し、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動の相談、支援を行いました。

(1) 登録団体 45団体

(2) 登録研修会 1回(登録は令和8年度)

(3) 運営費助成 延べ40団体 590,419円

※4半期ごとの交付及び特別助成

(4) ふれあいサロン保険助成 延べ59団体 延べ27,605名分

26. コミュニティサロン協議会の運営

狭山市内の多機能サロン、コミュニティカフェ等のネットワーク管理と協議会の運営を目的に研修会として衛生講習会を開催しました。

(1) 登録団体 52団体

(2) 衛生講習会

《日 程》 11月28日(金)

《会 場》 市民会館

《内 容》 食中毒防止について、冬場の食品管理について
調理準備、片付けの際の留意点

《参加者》 23名

(3) 活動者交流会

《日 程》 3月9日(月)

《会 場》 狭山市市民交流センター コミュニティホール

《内 容》 意見交換、カーレット体験会

《参加者》 24団体58名

27. 地域福祉活動団体への支援

(1) 地域福祉活動スタートアップ助成事業

新たに設立された地域福祉活動団体の立ち上げ時の設備費用・運営費等や既存の団体が新たな活動を始める際の設備費用の助成を行いました。

《助成団体》 5団体

《助成金額》 757,000円

(2) 民間助成金の推薦等

民間財団法人などが実施する助成金を希望する地域福祉活動団体に対して、団体の財源確保のため、助成金申請の推薦等を行いました。

《推薦回数》 2回

28. 人材育成

(1) 手話講習会(市からの受託事業)

手話講習会(入門・基礎)(全40回)、手話通訳者養成講習会(通訳I)(全40回)を実施しました。

《開催日》 5月～3月

《会 場》 社会福祉会館

《参加者》	手話講習会（入門・基礎）	16名
	手話通訳者養成講習会（通訳Ⅰ）	12名

(2) あいサポーター養成講座（市からの受託事業）

地域共生社会の実現を目的として、障害や障害者への理解を促進するための講座、講師の養成、企業・団体等の認定を行いました。

- ・あいサポーター研修

《開催回数》	15回
《新規サポーター数》	201名
- ・メッセージャー研修

《開催回数》	1回
《新規メッセージャー》	4名
- ・キッズあいサポーター研修

《開催回数》	7回
《キッズサポーター数》	398名
- ・あいサポート企業・団体の認定 1件

(3) 社会福祉実習、職場体験学習等の受け入れ

福祉人材の育成のため、社会福祉士等の実習を受け入れました。

西武文理大学看護学部	9名（1日間）
狭山市役所経由の実習生	3名（5日間）
西武文理大学	1名（25日間）
	1名（8日間）
日本社会事業大学（通信）	1名（8日間）
白梅学園大学	1名（8日間）
東京家政大学	10名（2日間）

(4) 傾聴ボランティア養成講座

要支援者の話を聴き、心に寄り添った支援を実践するため、地域住民を対象に傾聴に関する知識や、技能習得を学ぶ講座を実施し、積極的に傾聴ボランティアの養成を図りました。

《開催日》	5月17日（土）～6月7日（土）（計4日間）
《参加者》	18名

29. 福祉出前講座

地域福祉活動についての浸透を図るため、市民からの要望に応え、地域福祉活動に関する出前講座を実施しました。

《講座内容等》「住民主体の地域活動について」、「認知症世界の歩き方」、
「コミュニティコーピング体験会」、「サンゴクエスト体験会」等

《回 数》 23回

《参加者》 延べ929名

30. 老人福祉センターの指定管理

(1) 老人福祉センターの運営・管理（市からの受託事業）

《利用状況》

施 設	開所日数	利用件数	利用者数
宝 荘	306 日	7,785 件（団体 596 件、個人 7,186 件）	14,618 名
寿 荘	306 日	9,931 件（団体 491 件、個人 9,440 件）	13,146 名
不老荘	306 日	17,899 件（団体 389 件、個人 17,510 件）	21,007 名
合 計	918 日	35,615 件（団体 1,476 件、個人 34,136 件）	48,771 名

※ 入浴は各館週 3 回実施しており、人数や時間の制限を実施しています。

(2) 老人福祉センター自主事業

福祉・健康・教養・介護予防・仲間づくり講座、グラウンド・ゴルフ等を開催しました。

施 設	事業数	参加者数
宝 荘	36 事業	7,513 名
寿 荘	23 事業	5,972 名
不老荘	34 事業	6,042 名
合 計	93 事業	19,527 名

(3) たまり場活動事業

各館で定期的に行うたまり場活動として、宝荘「サロンはなみずき」、寿荘「笑みーる」、不老荘「ほのぼの空間」を開催しています。

施 設	回 数	参加者数
宝 荘	50 回	1,114 名
寿 荘	12 回	189 名
不老荘	11 回	94 名
合 計	73 回	1,397 名

(4) 健康相談事業

看護師による健康相談を行いました。

施 設	回 数	相談件数
宝 荘	44 回	1,348 件
寿 荘	50 回	1,240 件
不老荘	49 回	1,293 件
合 計	143 回	3,881 件

(5) 福祉何でも相談事業

C S W (コミュニティ・ソーシャル・ワーカー) による福祉何でも相談を行いました。

施 設	回 数	相談件数
宝 荘	11 回	44 件
寿 荘	12 回	22 件
不老荘	12 回	27 件
合 計	35 回	93 件

(6) デジタル活用支援

○ スマートフォン使用相談

宝荘では、職員が対応する「スマートフォンお気軽相談」を常時受け付けました。

《相談内容》 LINE、アプリ、Instagram、ペイペイ払い、詐欺メール等

《相談件数》 276 件

寿荘では、窓口にて常時相談を受け付けました。

○ eスポーツ

ニンテンドーSwitchを活用したeスポーツを実施しました。

・宝荘 毎週火～日 実施

eスポーツメンバー数 26名

・寿荘 毎週火・土・日 実施

eスポーツ体験会

《開催日》10月28日(火)

《参加者数》8名

・不老荘 毎週日曜日 実施

eスポーツ体験会

《開催日》7月26日(土)、27日(日)

《参加者数》14名

3 1. 社会福祉会館の指定管理

(1) 社会福祉会館の運営・管理(市からの受託事業)

《開所日数》 332日

《利用回数》 1,835回

《利用者数》 21,892名

※令和7年7月より自習室開放 109日

3 2. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター運営委員会 1回

6月25日(水) 1. ボランティアグループの登録審査(1グループ)

2. ボランティアグループの助成審査(4グループ)

3. 令和6年度ボランティアセンター事業報告

4. 令和7年度ボランティアセンター事業計画

5. ボランティアセンター登録グループ活動報告

(助成金申請外団体)

6. ボランティア活動保険のお知らせ

3月3日(火) 1. ボランティアセンター登録グループの登録審査(2団体)

2. 令和7年度狭山市ボランティアセンター事業経過報告

について

3. 令和8年度狭山市ボランティアセンター事業計画（案）について

4. 令和7年度のボランティア活動について

(2) ボランティアグループ代表者会議 1回

《開催日》 4月26日（土）

《会場》 社会福祉会館

《内容》 1. 令和7年度ボランティアセンター事業計画について
2. ボランティアセンター登録グループ提出書類について
3. ボランティア活動保険について
4. 令和7年度のボランティア活動について（情報交換）

《参加者》 17グループ

(3) ボランティア活動への援助

ボランティアグループ活動費助成 4グループ 525,000円

(4) ボランティア活動の需給調整

区 分	回数	人数
高齢者関係	815回	1,219名
障がい（児）者関係	215回	419名
児童	150回	276名
その他	18回	46名
合 計	1,198回	1,960名

○登録団体 18団体（解散2団体）

○登録個人ボランティア 408名

○新規登録ボランティア（個人） 25名

(5) 関係機関との連携

関係機関（ボランティア連絡会、保健センター、地域包括支援センター、保健所等）との連絡調整

(6) ボランティアスクール

ボランティアの発掘、育成のため、ボランティアスクールを実施しました。
あなたにもきっと見つかるボランティア講座

- ① 《開催日》 5月27日(火)、5月31日(土)～6月22日(日)(体験)
6月24日(火)(全3日)

《会場》 社会福祉会館ほか

《内容》 基礎講座、マッチング、ボランティア体験、振り返り、活動者講話

《参加者》 4名

- ② 災害ボランティア養成講座

《開催日》 10月4日(土)

《会場》 老人福祉センター宝荘

《内容》 水害ボランティアについての基礎講座・実践

《参加者》 17名

- ③ 専門講座

点字ボランティア養成講座

《開催日》 9月2日(火)、9日(火)、16日(火)、30日(火)(全4回)

《会場》 社会福祉会館

《内容》 視覚障がい者のために広報誌などの点字本を作成する「点字ボランティア」を育成する

《参加者》 7名

猫の終生預かりボランティア養成講座

《開催日》 5月13日(火)、20日(火)(全2日)

11月7日(金)、14日(金)(全2日)

《会場》 社会福祉会館

《内容》 猫の殺処分ゼロを目指すと共に、動物と暮らすことにより高齢者が安らぎを得ることを目的に、猫の預かりに役立つ知識を学び、ボランティアの発掘を行う

《参加者》 延べ14名

- ④ 地域共生のための仲間づくり講座

「マジックで仲間づくりボランティア講座」

《開催日》 令和8年3月24日(火)

《会場》 狭山市社会福祉会館

《内容》 マジック披露、マジック体験

《参加者》 8名

⑤ 世代間交流事業

《開催日》 8月18日(月)

《会場》 社会福祉会館

《内容》 世代間交流をしながら、防災や救援スキルを身に付ける

《参加者》 17名

(7) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

《開催日》 11月22日(土)

《会場》 市民会館 展示室・第6会議室

《参加者》 67名

(8) 彩の国ボランティア体験プログラム(埼玉県社協事業)

長期休みなどを利用したボランティア活動を体験できるプログラムを提供し、ボランティア活動へ取り組む機会を提供しました。

《開催日》 夏メニュー(7月~8月)、秋メニュー(9月~11月)

冬メニュー(12月~2月)

《メニュー数》 83メニュー

《参加者》 夏メニュー31名、秋メニュー1名、冬メニュー3名

(9) 地区ボランティアセンターの設置

《開催日》 4月~3月(第1水曜日)

《会場》 鶯ノ木団地集会所

《参加者》 12回 延べ151名

《相談件数》 1件

(10) ボランティア保険の取扱い及び保険料の一部補助

ボランティア活動が安心してできるよう、ボランティア保険(加入・事故報告等)を取扱いました。また、登録ボランティア(個人・団体)及び支部社会福祉協議会の福祉委員に対し、保険料の一部を補助しました。

○ ボランティア保険加入取扱い件数

・ボランティア活動保険	1, 565件
・ボランティア行事用保険	231件
・福祉サービス総合補償	13件
・送迎サービス補償	1件
・ふれあいサロン・社協行事傷害補償	114件

○ ボランティア保険事故取扱い件数

- ・ ボランティア活動保険 3 件
- ・ ボランティア行事用保険 1 件
- ・ 福祉サービス総合補償 1 件

○ 保険料の一部補助 67 件

(11) ボランティア通信の発行

4 回（7 月、11 月、2 月、3 月）発行 延べ 5,200 部

(12) 共学支援ボランティア養成講座

《実施時期》 5 月 22 日（木）～7 月 3 日（木）（全 5 回）

《会 場》 狭山特別支援学校会場

《申込者数》 狭山 1 名、入間 6 名、飯能 1 名、日高 0 名

《ボランティア活動保険登録者数》 8 名

(13) ユニバーサルスポーツ用具貸出事業

ユニバーサルスポーツを通して高齢者や障害者の健康づくりや世代間での交流、仲間づくりを促進することを目的に実施しました。

《貸出用具》 カーレット、ポッチャ、安全ソフトダーツ、モルック

《件 数》 43 件

(14) イベント機器の貸出

子ども食堂や地域福祉活動団体の運営支援の一環として、イベント機器の貸出を実施しました。

《貸出機器》 ポップコーン機、わたあめ機、コーヒサイフォン、鉄板、杵と臼、かき氷機

《件 数》 13 件

(15) 七夕まつりやらい作成

《実 施 日》 7 月中

《実施場所》 社会福祉会館 和室等

《参 加 者》 ボランティア連絡会世話人会

《内 容》 七夕まつりに飾るやらい作成

(16) みちくさバザー参加

《開 催 日》 10 月 18 日（土）

《実施場所》 社会福祉会館 駐車場

《内 容》 ボランティア連絡会主催のバザーの開催準備に協力
社会福祉協議会として出店（焼きそば・ちゃんこ鍋販売）

(17) 車いすメンテナンスボランティア

《開 催 日》 4月～3月 延べ12回

《実施場所》 社会福祉会館

《参 加 者》 延べ53名

《内 容》 ボランティアによる社協備品の車いすの点検及び修理

3.3. 有償福祉サービスささえあい狭山

(1) ささえあい狭山運営委員会 4回

5月22日（木） 1. 各部会の今後の活動について
2. ささえあい狭山 令和6年度実績報告

8月 7日（木） 1. 令和6年度 ささえあい狭山 会計報告
2. 各部会からの報告
3. 下半期ささえあい狭山予定について
4. 第46回社会福祉大会実行委員の推薦について
福祉有償運送運転者講習会報告

11月 6日（木） 1. 令和7年度ささえあい狭山上半期実績報告
2. 各部会からの報告

3月12日（木） 1. 次期（令和8年～9年度）ささえあい狭山運営委員の選出
2. 令和8年度ささえあい狭山運営委員会の事業計画について
3. 令和8年度各部会の活動について

※ 移送・交流促進部会は運営委員会終了後、広報部会は研修会終了後にそれぞれ開催しました。

(2) 需給調整等

《 会 員 数 》 228名
(利用会員190名、提供会員33名、両方会員5名)

《 活 動 件 数 》 3,822件

《 稼 動 人 数 》 486名

《サービス提供時間》 3,258.7時間

(3) 研修会・説明会・講座

・基礎研修会 1回開催

《開催日》 4月8日（火）

・移送提供者安全運転講習

《開催日》 11月18日（火）

・朝市（ブルーベリー販売） 1回開催

《開催日》 7月15日（火）※荒天のため中止

・みちくさバザー参加

《開催日》 10月18日（土）

（4）ささえあいだよりの発行

4回発行 延べ800部

34. 第46回社会福祉大会

狭山市の社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰することを目的として開催しました。

《日 程》 2月14日（土）

《会 場》 市民会館 小ホール

《内 容》 第1部 式典

第2部 アトラクション「特殊詐欺防止落語」

出演者：桂 三若 氏（落語家／吉本興業所属）

《参 加 者》 386名

《スローガン》 とともに未来へ！笑顔でつなごう さやまの福祉

35. 地域わくわく事業

地域が元気になるための、地域を応援する仕組みとして、自治会が行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

《助 成 数》 8地区20事業

《主な事業内容》 防災備品整備、イベント運営費など

《助 成 金 額》 1,000,000円

36. 収益事業

（1）飲料水等販売手数料収入 73,854円

自動販売機設置場所：サンパーク奥富、教育センター

狭山市ふれあい健康センター（4月分まで）

(2) 切手及び収入印紙の販売手数料収入 149,698円

社会福祉会館における販売のほか、市役所等へ販売しました。

37. 災害支援

(1) 災害義援金 123,165円（埼玉県共同募金会狭山市支会に協力）

・令和6年能登豪雨災害義援金（石川県共同募金会）

82,345円

・大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金（岩手県共同募金会）

2,814円

・令和7年8月大雨災害義援金（中央共同募金会）

30,991円

・トカラ列島近海を震源とする地震災害（鹿児島県共同募金会）

6,061円

・令和7年台風第8号に伴う災害義援金（沖縄県共同募金会）

954円

(2) その他

①if イナリヤマフェスタへの参加

10月12日（日）、県営稲荷山公園にて開催される「第15回 if イナリヤマフェスタ」で災害ボランティアについてのブースを出展。

②防災フェスタへの参加

11月16日（日）、市役所ロータリー・駐車場にて開催される「いつもしフェスタ（防災フェスタ）」で災害ボランティアについてのブースを出展。

会員の種類と会費額

年額	1口	500円
一般会員	1口	5,000円
特別会員	1口	10,000円
賛助会員	1口	10,000円

令和8年3月31日 現在

地区 区分	一般会員												特別会員			賛助会員			合計	
	1口会員 500円		2口会員 1, 000円		4口会員 2, 000円		6口会員 3, 000円		その他口数会員											
	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)				
入間川東	525	262,500	101	101,000	6	12,000	5	15,000	0	0	3	15,000	6	60,000	646	465,500				
入間川	614	307,000	74	74,000	1	2,000	1	3,000	0	0	2	10,000	9	90,000	701	486,000				
富士見	455	227,500	78	78,000	4	8,000	0	0	0	0	2	10,000	11	110,000	550	433,500				
入曽	1014	507,000	188	188,000	11	22,000	0	0	0	0	7	35,000	5	50,000	1,225	802,000				
堀兼	649	324,500	102	102,000	5	10,000	2	6,000	0	0	0	0	7	70,000	765	512,500				
奥富	686	343,000	56	56,000	1	2,000	2	6,000	0	0	4	20,000	6	60,000	755	487,000				
柏原	376	188,000	125	125,000	5	10,000	1	3,000	0	0	3	15,000	10	100,000	520	441,000				
水富	880	440,000	194	194,000	8	16,000	3	9,000	0	0	9	45,000	11	110,000	1,105	814,000				
新狭山	84	42,000	59	59,000	3	6,000	1	3,000	1	1,500	2	10,000	5	50,000	155	171,500				
狭山台	289	144,500	104	104,000	3	6,000	2	6,000	0	0	4	20,000	11	110,000	413	390,500				
その他	108	54,000	11	11,000	1	2,000	2	6,000	0	0	3	15,000	10	100,000	135	188,000				
合 計	5,680	2,840,000	1,092	1,092,000	48	96,000	19	57,000	1	1,500	39	195,000	91	910,000	6,970	5,191,500				

令和7年度 赤い羽根共同募金実績表

埼玉県共同募金会狭山市支会

令和8年3月31現在

(単位：円)

区分		令和7年度実績額	令和6年度実績額
戸別募金	入間川	¥911,051	¥966,632
	入曽	¥732,400	¥911,056
	堀兼	¥452,991	¥543,877
	奥富	¥363,900	¥372,500
	柏原	¥529,018	¥551,861
	水富	¥447,556	¥473,320
	新狭山	¥147,861	¥139,623
	狭山台	¥226,450	¥258,295
小計		¥3,811,227	¥4,217,164
街頭募金		¥348,364	¥328,223
学校募金		¥534,489	¥229,812
職域募金		¥713,080	¥677,659
個人募金		¥118,410	¥125,782
法人募金		¥426,204	¥422,958
合計		¥5,951,774	¥6,001,598
目標額		¥10,737,000	¥10,778,000
達成率		55.4%	55.7%

令和7年度 地域歳末たすけあい募金実績表

埼玉県共同募金会狭山市支会

令和8年3月31日現在

(単位：円)

区分		令和7年度実績額	令和6年度実績額
戸別募金	入間川	¥856, 193	¥912, 494
	入曽	¥832, 705	¥862, 416
	堀兼	¥349, 293	¥465, 631
	奥富	¥215, 632	¥229, 500
	柏原	¥341, 965	¥378, 394
	水富	¥431, 339	¥435, 166
	新狭山	¥102, 024	¥106, 621
	狭山台	¥247, 436	¥300, 598
小計		¥3, 376, 587	¥3, 690, 820
街頭募金		¥117, 319	¥133, 271
職域募金		¥226, 821	¥207, 717
個人募金		¥21, 193	¥56, 926
合計		¥3, 741, 920	¥4, 088, 734
目標額		¥4, 588, 000	¥4, 604, 000
達成率		81. 6%	88. 8%

令和7年度 災害義援金実績表

埼玉県共同募金会狭山市支会

令和8年3月31日現在

(単位：円)

義援金名	実績額	送金先
令和6年能登豪雨災害義援金	¥82,345	石川県同募金会
令和7年3月大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金	¥2,814	岩手県共同募金会
令和7年台風8号に伴う災害義援金	¥954	沖縄県共同募金会
令和7年8月大雨災害義援金	¥30,991	中央共同募金会
トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	¥6,061	鹿児島県共同募金会
合計	¥123,165	

